

「福岡市らしい英語教育」がスタートしました！

「福岡市らしい英語教育」は以下の5つからなります。

- ①ネイティブスピーカーの充実
- ②優秀な英語教員の育成
- ③明確な到達目標の設定(中3で英検3級レベル)
- ④小中高連携した英語教育の推進
- ⑤釜山市の中学生との英語交流

～本校での英語教育の取り組み～

①ネイティブスピーカーの重点配置校 授業はALL English です！

「福岡市らしい英語教育」で挙げられているネイティブスピーカーの充実では、本校はネイティブスピーカーの重点配置校になっています。ネイティブスピーカーが常駐配置されており、1年間で最低でも25時間ネイティブスピーカーによる授業を実施することになっています。

授業の感想

- ・全部英語でも単語、単語を拾いながらだったら理解できるので楽しい。
- ・授業は楽しくて面白く、いつもゲームをしてくれるので楽しく取り組める
- ・ゲームが面白く、とても分かりやすい授業です。
- ・ゲームでも英語で考えるので勉強になる
- ・いつも楽しい授業で分からない英語でももっと知りたいと思えるようになった
- ・生の英語を聞くことができ、発音の勉強にもなる
- ・いつも明るくて笑顔が素敵な先生の授業はとても楽しい
- ・まだまだ聞き取れない英語がたくさんあるのでちゃんと聞き取れるよう頑張って勉強したい
- ・先生の国の話など聞けるので楽しい。この授業はとても大好きです



②英語能力判定テスト(中学2・3年生)にチャレンジしよう！

- 英語能力判定テストは、受験者の英語能力が、英語検定のどのレベルに相当するかを測るテストです。
- 福岡市の全ての中学校の2・3年生の生徒を対象に12月に実施される予定です。受験料は全て福岡市が負担します。
- 2年生はテストD(3級から5級レベルを判定)、3年生は自分の英語力に合わせてテストC～Aの問題(3級から準1級レベルを判定)を選択し、受検します。
- 結果については受験者にそのスコア(得点に当たるもの)と英検レベル、今後、英語力のどの部分を伸ばしたらよいか記載された個票が返されます。
例:「あなたは3級レベルの力があります」

③釜山教育交流事業の生徒派遣

福岡市と釜山との教育交流をととして、アジア・世界の中の福岡という視点をもって様々な価値観を認め合い、他者との調和がとれる生徒の育成を図ることを目的としています。

派遣期間:平成23年8月29日(月)～9月3日(土) 5泊6日

募集人数:全市から10名 中学1年もしくは中学2年

募集資格:対象となる生徒は、日常的な英会話ができ、健康であること
詳しい募集要項については今週中にお知らせします！

あいさつ運動にジェイソン先生も参加しています



Good morning

毎朝、8時前からジェイソン先生も正門に立ってあいさつ運動をしています。
新学期当初は英語で挨拶をする生徒が少なかったように思いますが、最近では積極的に自分から英語で挨拶する生徒を多く見受けられます！

ことわざ英語

There is no royal road to learning.

どんな意味が分かりますか？

正解は
「学問に王道なし」

もともとは、ある人がエジプト王に送った言葉だと言われています。

努力無しに身につける簡単な方法ない！ということです。



福岡らしい国際教育の推進

～世界に羽ばたき、行動する国際人の育成～

これから育て、活用したい能力・態度

コミュニケーション力
(英語力)

行動力
(チャレンジ精神)

発信力
(伝え合う力)

「福岡市らしい英語教育」の推進

- ネイティブスピーカーの充実
- 優秀な英語教員の育成
- 明確な到達目標の設定
(中3で英検3級レベル)
- 小中高連携した英語教育の推進
- 釜山市の中学生との英語交流

英語に関する授業の充実

国際交流・体験活動の充実

- 釜山など諸外国との教育交流の活性化
- 姉妹校交流、海外修学旅行等の拡大
- 釜山市中学生との英語による意見交換
- アジアースフォーラムでの中高校生の意見発表
- 海外派遣教員及び外部人材(企業関係者、留学生、領事館等)の授業での活用

総合学習や学校行事等の活用

我が国や諸外国を理解し発信する教育の推進

- 日本や福岡のよさを伝える学習の充実
- 自分の考えを論理的に説明する力の育成
- インターネット活用：学校や教委の英語版HP作成
- 英語スピーチコンテストの充実
- 釜山との交流副読本の活用
- 在福の外国人児童生徒と共に進める国際教育

福岡らしい国際教育の基盤となる能力・態度

日本語力の育成

我が国や福岡の伝統文化
に根ざした自己の確立

異文化を理解し、受容する
共生の心の育成